

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		理学療法士学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名		運動学 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	前期	教室名	301 他
担 当 教 員		高田 秀志	実務経験と その関連資格	理学療法士として、回復期病院や訪問リハ、デイサービスでの実務経験あり。 また、島根大学大学院で、地域包括ケアシステムについて学び、医科学修士を修了。			
《授業科目における学習内容》							
関節運動や姿勢について重心や力学的作用を学び、人体の基本的運動学について学習する。							
《成績評価の方法と基準》							
課題提出、小テスト、筆記試験で総合的に評価する。							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
運動学 医学書院 OWL-P							
《授業外における学習方法》							
事前に指定の教科書を読んでおく。事前に配布した「練習問題」の復習を行う。							
《履修に当たっての留意点》							
授業中に口頭試問、小テスト等行う。事前配付の資料を忘れない。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動学の必要性を説明できる			テキスト 配付資料	運動学概論を自分の言葉で説明できるようにA4 1枚にまとめる
		各コマにおける授業予定	運動学の必要性				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	上肢帯と肩関節の運動について学ぶ			テキスト 配付資料	J-Webを使用した国家試験の「力学」の過去問題を解く
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	肘関節と前腕の運動について学ぶ			テキスト 配付資料	J-Webを使用した国家試験の「力学」の過去問題を解く
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	手関節と手指の運動について学ぶ			テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など				
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	下肢帯と股関節の運動について学ぶ			テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	膝関節の運動について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	足関節と足の運動について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	頭頸部の運動について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	胸腰椎・胸郭の運動について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	上記に関する関節・靱帯・作用筋など		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動の制御機構について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	運動制御の概念		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	運動の制御機構について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	運動の計画と実行		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	バランス制御について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	姿勢の定義と分類		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	バランス制御について学ぶ	テキスト 配付資料	前期でならった「骨関節系機能学」の骨の部位を覚える
		各コマにおける授業予定	姿勢保持機構と反応など		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	運動の分析について学ぶ	テキスト 配付資料	自分の体でも表現できるように覚えやすい道具やノートを作成する
		各コマにおける授業予定	身体運動学的分析		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	運動の分析について学ぶ	テキスト 配付資料	自分の体でも表現できるように覚えやすい道具やノートを作成する
		各コマにおける授業予定	作業・動作の分析		